

◎注意事項をよくお読み下さい

りそな 経済フラッシュ

(日本5月景気ウォッチャー調査)

2018/6/8

りそなホールディングス 市場企画部



〇概況

- ◆ 5月景気ウォッチャー調査、先行き判断DIが50を下回る
- ◆ 現状判断、先行き判断、共に家計、企業の景況感が低下
- ◆ 緩やかな回復基調が続いているものの、一服感がみられる

- ✓ 3ヶ月前と比較した景気の現状判断DIは47.1(4月49.0)と低下し、基準値である50.0を5ヶ月連続で下回った。一方、2~3ヶ月先の見通しである先行き判断DIは49.2(4月50.1)と低下し、50を下回った。
- ✓ 5月の景気ウォッチャーの見方は、「緩やかな回復基調が続いているものの、一服感がみられる。先行きについては、人手不足、コストの上昇等に対する懸念もある一方、引き続き受注、設備投資等への期待がみられる」とまとめられた。
- ✓ 現状判断では、家計動向関連、企業動向関連共に悪化。「ゴールデンウィークの悪天候による来客数の減少(コンビニ)」、「受注は順調だが、原料は高止まり傾向、人手不足による人件費の高騰も続いている(プラスチック製品製造業)」などの意見が寄せられた。
- ✓ 先行きについては、企業動向関連で「ドライバー不足の影響と、軽油価格上昇による利益率の低下(輸送業)」などの意見がある一方、「新規モデルチェンジ生産による初期需要が見込める(輸送用機械器具製造業)」などの期待も寄せられた。

【景気の現状判断DI(季節調整済)】

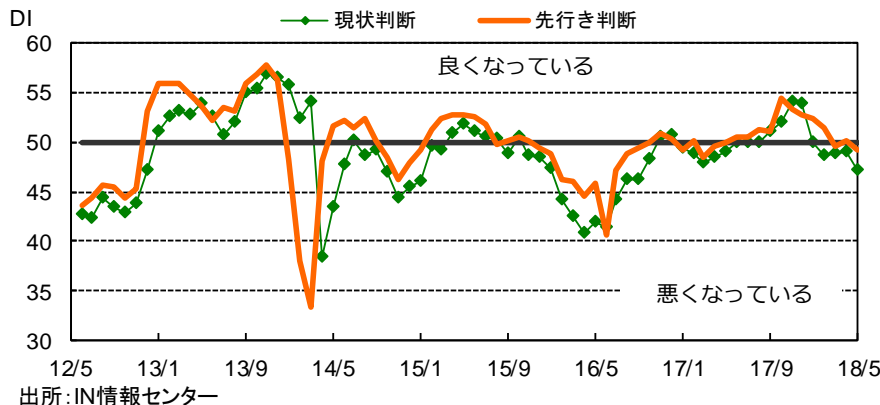
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	前月差
合計	53.9	49.9	48.6	48.9	49.0	47.1	▲1.9
家計動向関連	52.3	47.8	47.0	47.7	47.7	45.2	▲2.5
小売関連	52.5	47.1	45.9	46.6	46.6	43.7	▲2.9
飲食関連	51.1	46.7	47.3	46.2	47.4	46.2	▲1.2
サービス関連	52.2	49.2	48.8	49.8	50.1	47.4	▲2.7
住宅関連	52.8	48.8	49.3	49.5	47.5	47.8	+0.3
企業動向関連	55.7	52.6	50.3	50.0	51.2	50.1	▲1.1
製造業	56.9	52.3	49.4	49.6	51.4	48.7	▲2.7
非製造業	54.5	53.3	51.5	50.6	51.6	51.9	+0.3
雇用関連	60.7	57.9	55.2	54.8	53.1	53.3	+0.2

【景気の先行き判断DI(季節調整済)】

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	前月差
合計	52.7	52.4	51.4	49.6	50.1	49.2	▲0.9
家計動向関連	52.0	51.8	50.8	49.1	49.4	48.4	▲1.0
小売関連	50.7	51.5	50.0	48.1	49.6	47.4	▲2.2
飲食関連	54.2	49.4	52.4	50.5	45.8	47.2	+1.4
サービス関連	53.7	52.9	52.1	50.5	50.0	50.3	+0.3
住宅関連	52.4	52.4	51.5	50.0	50.1	49.7	▲0.4
企業動向関連	52.4	53.0	51.8	50.1	50.3	49.5	▲0.8
製造業	53.8	53.7	51.6	49.9	49.9	49.0	▲0.9
非製造業	51.5	52.7	52.2	50.4	50.9	49.7	▲1.2
雇用関連	58.1	55.1	53.8	52.4	54.5	54.7	+0.2

【出所】内閣府、IN情報センター

【景気ウォッチャー調査の推移】



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。